



教育目標 ゆたかな まなび たのしい なかま げんきな からだ

重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

自分の考えをもち
進んで伝え合う子

【各教科・総合的な学習等】

- 意欲をもてる学校課題を設定し、「なぜ」を追求していく話し合いの場を設けて、思考力・判断力・表現力を高めめます。
- 国語のワークテストで発展問題の平均点が80点以上。
- 学年テスト(国語・算数)やWebテストを活用し、基礎学力の定着を図ります。
- Webテストの学年平均が県平均を上回る。
- 学年テストで80点以上の児童が9割以上。
- 地域の「ひと・もの・こと」を活用した探求的な学習を通して、自分の生活や生き方について見直す力を育てます
- 自分の生活や生き方にかかわり、指導計画のA基準のまともを書ける児童が8割以上。



互いに認め合い、
積極的に活動に取り組む子

【道徳・特別活動】

- 学級活動や児童会活動(縦割り班活動)を通して、積極的に集団を高めようとする子を育てます。
- 「学級活動や委員会、全校の集会などで進んで発言したり、仕事や代表に立候補したりした。」と回答する児童と職員員の肯定的評価が8割以上。
- 授業や友達とのかかわり合いを通して、自己有用感を育てます。
- 「先生や周りの人から『ありがとう』などと言われ、『うれしかった』『よかった』ことがある。」と回答する児童が8割以上。
- 家庭や地域と連携したオアシス運動を通して、進んで挨拶をする子を育てます。
- 「他の学年の人や先生、運動手さん、お客さんに大きな声で挨拶した」と回答する児童と職員員の肯定的評価が8割以上。

めあてをもち励まし合っ
て運動や活動に取り組む子

【健康教育・体育】

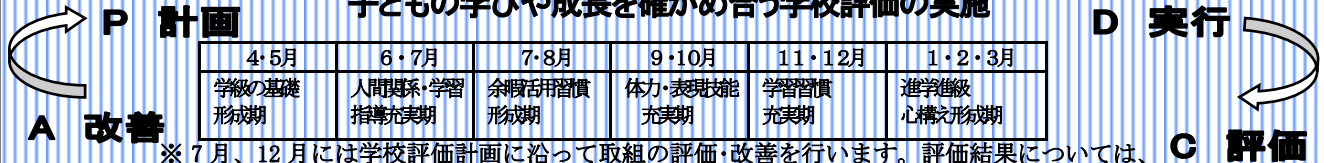
- 体力テストに基づいて、体力向上を図ります。
- 県平均を上回る児童が5割以上になる種目が、8種目中7種目以上。
- 体育の授業やチャレンジタイムで、互いに教え合い、励まし合いながら運動に取り組む意欲と態度を育てます。
- 「めあてに向かって一生懸命がんばった。」と回答する児童の肯定的評価が8割以上。
- 家庭と協力し、よりよい「食生活」や「生活習慣」をつくり出そうとする態度を育てます。
- 6:30までに起床している児童が8割以上。



【特別支援教育の推進】

- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導方法を工夫します。
- 個々の個性や能力を伸ばし、毎日楽しく生活ができるようにします。

子どもの学びや成長を確かめ合う学校評価の実施



※7月、12月には学校評価計画に沿って取組の評価・改善を行います。評価結果については、その都度、保護者の皆様にも公表します。

保護者・地域に支えられた教育活動の展開～開かれた学校づくり～

七谷の伝統と豊かな自然を生かした教育活動の推進

- ・山菜調理 ・わたしたちの加茂川 ・七谷米づくり ・七谷太鼓としの笛 ・チャレンジウォーク ・鮭の飼育と放流
- ・ゲストティーチャーとボランティア ・野外フィールド(つじが丘) ・冬鳥越冬遊び、スキー授業 等々

<保護者・地域との連携>

- ・情報公開(学校便り・HIP・学年便り等)
- ・教育懇談会
- ・孫親参観
- ・サポート委員会
- ・愛育会活動(資源回収、バザー、つじが丘プロジェクト等)
- ・子どもを語る会 等々

<中学校・保育園との連携>

- ・小中行動連携推進委員会
- ・幼小情報交流会 等々